

コースNo.  
**28**

# トラック運送業の業務改善講座 荷主からの信頼を高める業務品質向上の仕組み(トラック運送業)

対象者 経営幹部、管理者、その候補者

- ・トラック運送業の方
- ・IT活用などで業務改善に取り組もうとしている方
- ・輸送サービス効率化やコスト改善を課題としている方

研修期間 2020年1月20日(月)~1月21日(火)、2月17日(月)~2月18日(火) 計4日間 研修時間 24時間 募集人員 20名 受講料 36,000円(税込)

## ● 研修のねらい

トラック運送業は、車両運行や荷役等の人によるサービス供与のウエイトが高いことに加え、膨大な取引情報を取り扱わねばならないため、業務改善に対する取り組みを常に求められています。特に、運行管理や荷主向け輸送サービスの効率化等のコスト問題への対応は喫緊の課題と言えます。

本研修では、トラック運送業が直面する経営環境や課題を踏まえて、コスト・収益の見直しやIT活用等による業務改善の進め方について学ぶとともに、自社に合った「利益を生み出す」業務プロセス改善計画の立案に取り組みます。

## ● 研修の特徴

- ①安全対策の高度化や、働き方改革など、喫緊の課題にも対応する業務改善を検討します。
- ②数多くの事例に学びながら、自社に合った業務改善計画づくりに取り組むことができます。
- ③参加しやすいインターバル研修で、前半で学んだ知識で社内の点検ができるため、研修効果が高まります。

## ● カリキュラム概要

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

月/日	時間	科目	内容	講師 (敬称略)
1/20 (月)	10:20~ 10:30	開講式 オリエンテーション		近代経営 システム研究所 代表 森高 弘純
	10:30~ 12:30	トラック運送業の 事業・業務改善の 考え方	業界の現状と今後の展望を理解した上で、事業・業務改善の考え方を基本から学びます。 ◆トラック運送業の現状と課題、今後の展望 ◆請負運送業から顧客価値創造業へ ◆荷主コスト削減と運送収益向上の両立 ◆トラック運送業の原価計算	
	13:30~ 17:30			
	17:45~ 19:15	交流会	受講者同士の懇親を深めます。	
1/21 (火)	9:00~ 12:00	トラック運送業の事業・業務改善の進め方(演習)	改善を進めるための目標設定やKPIの活用法を理解した上で、数多くの事例を通じて具体的な改善計画の進め方を学びます。また、自社の計画立案に取り組みます。 ◆目標設定の仕方とKPI(重要業績評価指標)の活用法 ◆事例研究(IT活用による情報共有、KPIの効果的活用) ◆自社の事業・業務改善の計画立案(演習)	
	13:00~ 16:00			
インターバル課題「業務改善計画の検討」			前半で学んだ知識をもとに、自社の運行管理や輸送サービスの棚卸しと業務改善計画の検討に取り組みます。	
2/17 (月)	10:30~ 12:30	生産性向上のための 業務改善計画策定 (演習)	インターバルで取り組んだ課題を共有し、講師や受講者同士のアドバイスを通じて、改善計画のブラッシュアップに取り組みます。 ◆インターバル課題の振り返り ◆講師・受講者の相互アドバイス ◆自社の事業・業務改善計画のブラッシュアップ	森高 弘純 (前掲)
	13:30~ 17:30			
2/18 (火)	9:00~ 12:00	事業・業務改善を定着させる仕組みづくり	改善計画を推進・定着させるためのポイントを学ぶとともに、荷主との連携による効果的な改善についても事例を交えて検討します。 ◆社内の改善意識醸成と体制づくり ◆改善推進のためのPDCAサイクル ◆荷主と連携した改善の進め方 ◆安全対策・働き方改革への対応	
	13:00~ 16:00			
	16:00~ 16:20	終講式		

## 講師紹介



### 森高 弘純 (もりたか ひろすみ) 近代経営システム研究所 代表

1956年福岡県生まれ。慶応義塾大学商学部卒業後、(株)ビジネスコンサルタント、(株)ユニティを経て、1983年に独立し、コンサルタントとして活動を始める。専門分野は、中小中堅企業の経営管理、経営戦略、生産管理、原価計算、情報システム。コンサルティング実績は、(公社)全日本トラック協会、(公社)熊本県トラック協会、日本貨物運送協同組合連合会、その他民間運送事業者他多数。著書に、「中小トラック事業者のためのITベスト事例集(全ト協)」他。情報処理システム監査技術者。物流経営士資格認定講座の講師としても活躍中。